

一般社団法人八大学工学系連合会
2022年度(第9期)第1回工学部長会議
2022年度(第9期)第1回理事会 議事録

日 時 : 2022年4月22日(金) 10:00~12:00
場 所 : オンライン(zoom)

出席者: (北大) 瀬戸口剛工学部長、(東北大) 湯上浩雄工学部長、(東大) 染谷隆夫工学部長、(東工大) 植松友彦前工学院院长、(東工大) 井上光太郎工学院院长、(名大) 宮崎誠一工学部長、(京大) 榎木哲夫工学部長、(阪大) 桑畑進工学部長、(阪大) 和田成生基礎工学部長、(九大) 園田佳臣、(北大) 幅崎浩樹副工学研究院長[監事]、(北大) 中村孝工学研究院長補佐、(東工大) 神田学副環境・社会理工学院院长、(東工大) 平井陽子学院等事務部長[監事]

陪席者: (北大・工学系事務部) 佐々木博之事務部長、原田由美総務課長、土本光一教務課長、(東北大・工学部) 阿部昭事務部長、(東大・工学系・情報理工学系等事務部) 櫻井明事務部長、仁藤 彰郎総務課長、(東大・大学院新領域創成科学研究科) 眞鍋浩二事務長、古川義孝副事務長、鈴木俊祐係長、(名大・工学部) 武内松二事務部長、松原聖子総務課長、大久保淳教務課長、(京大・桂地区(工学研究科)事務部) 梶村正治事務部長、野田航多総務課長、幣真由美教務課長、(阪大・工学部) 池本忠雄事務部長、大谷裕子総務課長、(阪大・基礎工学部) 多田浩基事務長、(九大・工学部等事務部) 住田憲紀事務部長、山下和成総務課長

事務局: 横野泰之事務局長、安尾千恵子事務局員

議 題

1. メンバー紹介
2. 報告事項
 - (1) 前回議事録確認
 - (2) 運営委員会第1分科会: 博士フォーラム
 - (3) 運営委員会第2分科会: 就活問題への対応
 - (4) 運営委員会第3分科会: メッセージ発進のためのデータ収集
 - (5) 公開シンポジウム
 - (6) 2022年度事業の推進(若手研究者育成)

配付資料

- 資料1_1 2021年度第2回工学部長会議議事録(案)
資料1_2 2021年度第2回理事会議事録(案)
資料2_1 2021年_博士フォーラム実施報告書
資料3_1 第2分科会報告-就活問題への取り組み
資料4_1 第3分科会調査結果

資料5_1 第4 回公開シンポジウム開催報告

資料6_1 博士学生の経済支援状況

開会の辞

議長の植松会長より、2022年度第1回八大学工学部長会議の開会宣言があった。

会議日程及び資料

事務局より、本日の今後の会議日程及び配付資料について説明があった。

議事要旨

1. メンバー紹介

議事に先立ち、資料に基づき、出席者全員の自己紹介が行われた。

2. 報告事項

(1) 前回議事録確認

事務局より、資料1_1及び1_2に基づき、2021年度第2回工学部長会議及び2021年度第2回理事会の議事録確認が行われた。

(2) 運営委員会第1分科会：博士フォーラム

中村委員より、資料2_1に基づき2021年12月6日に開催（オンライン）の博士フォーラム及び参加者アンケート結果について報告があった。

なお、交流会については、学生が積極的に参加し4トピック（①博士課程進学後のキャリアプラン・パス、②博士課程学生の就活事情、③博士課程のインターンシップ、④博士課程を通して身に付いた能力・素養）について、活発な意見交換等を行った。

今回のフォーラムは、学生が準備・運営の段階から主体となって実施したこと、またオンラインでもあったため多くの学生が参加することが可能となったことから、非常に有意義なものとなった。

(3) 運営委員会第2分科会：就活問題への対応

神田委員より、資料3_1に基づき2021年10月に実施した2021年度就活活動学生アンケート結果（修士課程学生に加え、新たに博士課程の学生に対して実施したアンケート結果を含む）に基づき、就職活動の実態把握とアフターコロナの提言に向けたアンケートの実施、今年度の採用活動変化に関する企業ヒアリング、インターンシップの現状整理と今後のあり方等について報告があった。

- ・ 今後は留学生等の実態も把握するため、英語版のアンケートを準備していきたいこと。
- ・ 企業においては、人事担当の回答と執行部が考えている博士の採用意識の回答との間に認識のずれがあること。
- ・ 企業においては、修士と博士の採用方針には大きな差異はないこと。
- ・ 大学の人材育成の方向性（スキル重視）と企業側の博士採用の方向性（人間力重視）に、違いが見られることから、このずれを解消していくことが今後の課題と考えられること。

(4) 運営委員会第3分科会：メッセージ発進のためのデータ収集

事務局より、資料4_1に基づきメッセージ発進のためのデータ収集（学生の流れ調査結果）について報告があった。

- ・女子学生の状況については、改めて分析することとなった。
- ・八大学の女子学生のコミュニティーの創設やフォーラムの開催に向けて、今後検討していくこととなった。

(5) 公開シンポジウム

事務局より、資料5_1に基づき2022年3月29日に開催された第4回公開シンポジウム「産学官協働による博士人材育成－博士の現状と研究インターンシップ－」について報告があった。

(6) 2022年度事業の推進（若手研究者育成）

事務局より、資料6_1に基づき説明があり、博士学生の経済支援状況について説明があった。

なお、博士課程学生への経済支援の実態調査については、博士学生増加にどのようなやり方をすると効力を発揮するか、修士課程学生へ支援拡大、女子学生への特別な支援について、検討していくこととなった。

また、SPRINGの効果、留学生と日本人学生、女子学生と男子学生に関する調査・分析を行っていくこととした。

(7) その他

次回開催：9月16日（金）北海道大学（対面又はハイブリッド開催を予定）

次々回開催：4月21日（金）を軸に開催日を検討（東京工業大学）

植松議長より、以上をもって、2022年度第1回八大学工学部長会議を閉会することの宣言があった。

以上